

基本をおさえて、すっきり広く！

# 部屋を広く見せる7つのテクニック

今回は、今からでも出来るお部屋を広く見せる7つのテクニックをご紹介します！家具の配置や色使いなど、ちょっとした工夫で、実際より広く見せることができますよ。

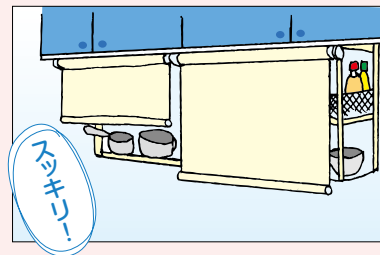
## 01 TECHNIQUE 色を統一する

色を統一すると、広々とした印象の部屋になります。ベースカラーは2色までに抑えましょう。濃い色は下に、薄い色は上に配置すると、部屋全体のバランスが良くなります。



## 02 TECHNIQUE ゴチャゴチャした部分は隠す

キッチンや、小物を収納している棚などは、物が多くてゴチャゴチャした印象を与えます。この部分はスクリーンやカーテンを使って隠すと、すっきり整頓されて見えます。



## 03 TECHNIQUE 丈の低い家具を選ぶ

腰の高さ程度の丈の低い家具を置くと、自然と目線が低くなるので天井を高く感じ、開放感が得られます。本棚などは、高さがあるものより、横に並べるものがおすすめです。



## 04 TECHNIQUE 目線を遮る物をなくす

目線を遮らないようにすると、部屋は一気に広く見えます。リビングとダイニングに仕切り戸があれば、取り外し全体を見渡せる部屋にしましょう。大きな鏡を置くのも有効です。



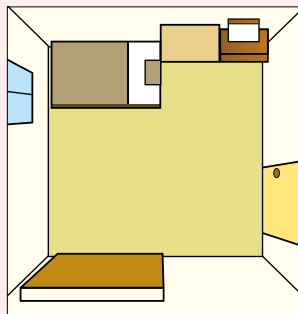
## 05 TECHNIQUE 置くものを最小限におさえる

普段あまり使わない物は、見える所に置かないこと。目隠しのある収納スペースを作っておくと便利です。サイドテーブルなども収納が楽な折りたたみ式がおすすめです。置く物を最小限に抑える事が部屋を広く見せる基本中の基本です。



## 06 TECHNIQUE 平面を多く見せる

家具を配置した時に出来る壁面の出っ張りは、部屋を狭く感じさせます。できるだけ凹凸をなくし平面を多くつくりましょう。家具のあるスペースと何も無いスペースとのメリハリをつけるとすっきり見えます。



## 07 TECHNIQUE 照明にも気を使って

シーリングライトは天井などの高い位置に付ける照明なので部屋全体を均一に照らし、空間を広く感じさせる効果があります。その部屋の用途に合わせて照明を選びましょう。

